

第134期 第3四半期決算説明会

2025年12月期
2025年1月1日～9月30日

2025年11月12日



住友ゴム工業株式会社
SUMITOMO RUBBER INDUSTRIES, LTD.

■ 2025年第3四半期決算概要

- 連結範囲の異動、関係会社の状況
- 第3四半期ハイライト、決算概要

■ 2025年度予想

- 決算予想概要
- 設備投資・減価償却・タイヤ生産能力、他
- 株主還元、他

■ 2025年第3四半期決算概要

- 連結範囲の異動、関係会社の状況
- 第3四半期ハイライト、決算概要

■ 2025年度予想

- 決算予想概要
- 設備投資・減価償却・タイヤ生産能力、他
- 株主還元、他

連結子会社 83社 (+1社)

持分法適用会社 3社 (-1社)

	新規 2社	除外 1社	新規 -1社	除外 -1社
タイヤ  DNA (Housemarks) Limited (英国/その他) SP Brand Holding (ベルギー/その他)				
スポーツ  Dunlop International 1902 Limited (英国/その他)				
産業品他 				

	製造会社		販売会社		その他の会社	
タイヤ 	国内	1社	国内	1社	国内	7社
	海外	8社	海外	29社	海外	8社
	アジア・大洋州		4社	アジア・大洋州		7社
	欧州・アフリカ		2社	欧州・アフリカ		19社
	米州		2社	米州		3社
スポーツ 	国内	1社	国内	1社	国内	2社
	海外	3社	海外	12社	海外	6社
	タイ、米国、フィリピン		マレーシア、英国、カナダ、オーストラリア、中国、香港、南アフリカ、韓国、タイ、フランス、ドイツ		英国	
産業品他 	国内	1社	国内	2社	国内	－社
	海外	3社	海外	1社	海外	－社
	マレーシア、中国、ベトナム		香港		－	

全86社
 国内 16社
 海外 70社

2025年7-9月業績

- 売上収益（2,894億円）・事業利益（202億円）・営業利益（191億円）・四半期利益（116億円）
- 事業利益率は7.0%（2025年1-3月: 4.9% → 4-6月: 5.0% → 7-9月: 7.0%）
- 7-9月業績は対前年増収増益

トピックス

SYNCHRO WEATHERのサイズ拡大

2025年10月末 98サイズ（18インチ以上：56サイズ）▶▶ 12月には軽自動車用2サイズ追加

米・豪・欧州におけるDUNLOPブランド拡大

2025年 第2四半期から米・豪で販売開始 ▶▶ 2026年初めから欧州で販売開始

欧州開発体制強化

若手中心の開発チームを日本から欧州へ ▶▶ 2026年初めから欧州・新車向けさらに強化

In-House New Factory導入

日本・タイの工場に導入 ▶▶ 原価低減効果は2026年以降

現在の主な取り組み

米国関税対応 価格転嫁・コストや経費等の削減 ▶▶ 関税影響130億円を打ち返す計画

利益創出・総コスト低減活動

Project ARKを2025年5月発足・7月開始 ▶▶ 12月までに30億円の増益効果を見込む

米国関税影響は 基本的に値上げで打ち返す

1

関税影響の縮小要因

- 追加関税適用一部延期
- 関税率引下げ合意 ※日本・インドネシア

2

関税影響の縮小要因

- 追加関税率の変更
- 7-9月実績の反映



価格転嫁とコストや経費等の削減、さらにProject ARKによる総コスト低減活動で、関税影響を確実に打ち返す

2025年1-9月 連結業績



億円

	2025年 1-3月	前年 同期比	2025年 4-6月	前年 同期比	2025年 7-9月	前年 同期比	2025年 1-9月	前年 同期比	前年同期 2024年 1-9月
売上収益	2,878	99% △36	2,844	96% △113	2,894	101% +15	8,616	98% △133	8,749
事業利益 率 ※1,3	141 4.9%	61% △91	142 5.0%	74% △49	202 7.0%	105% +10	485 5.6%	79% △130	615 7.0%
営業利益 率 ※3	123 4.3%	60% △84	147 5.2%	69% △65	191 6.6%	- +496	461 5.4%	402% +346	115 1.3%
四半期利益 ※2,3	36	14% △213	108	78% △31	116	- +463	260	642% +220	40

※1. 事業利益 : 売上収益 - (売上原価+販売費及び一般管理費)

※2. 四半期利益 : 親会社の所有者に帰属する四半期・当期利益

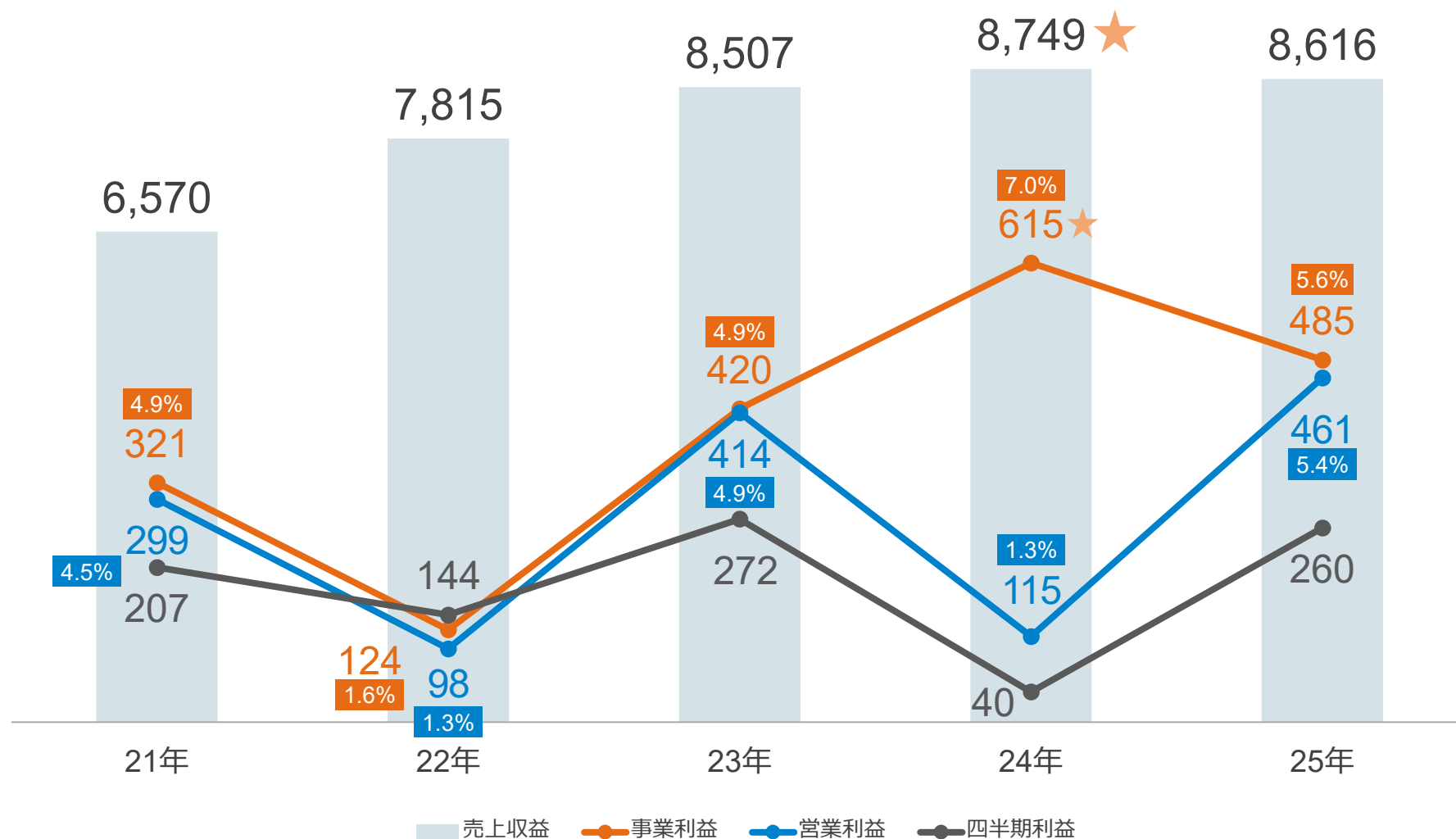
※3. 2022年第2四半期より、IAS第29号「超インフレ経済下における財務報告」に従い、会計上の調整を加えております。

当資料では全頁にわたり上記※1,2,3を適用しております。

1-9月 連結売上収益・利益の推移



単位：億円 %：利益率 ★：過去最高



2025年1-9月 セグメント別 連結売上収益・事業利益

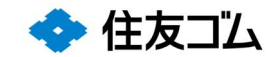


億円

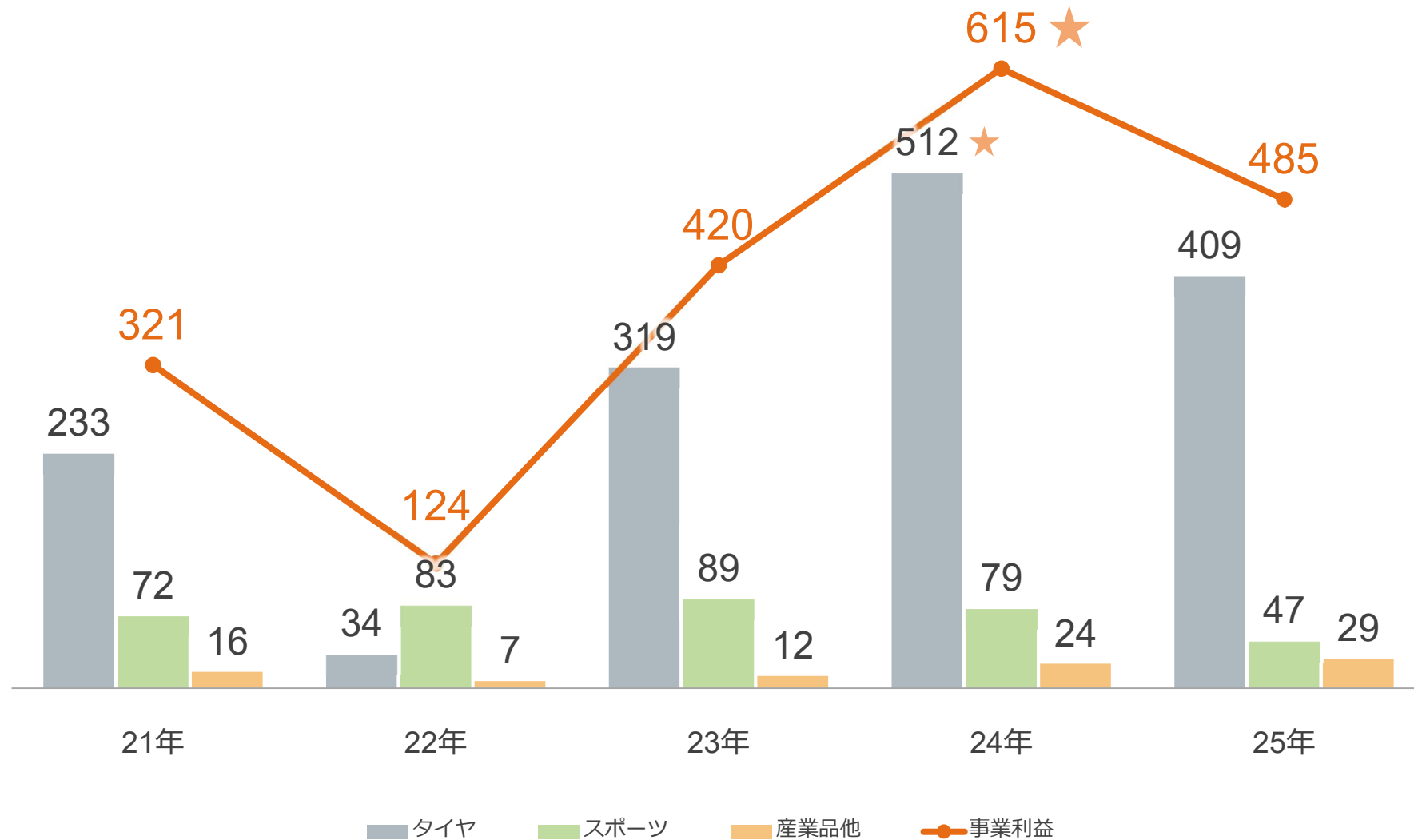
		2025年 1-3月	前年 同期比	2025年 4-6月	前年 同期比	2025年 7-9月	前年 同期比	2025年 1-9月	前年 同期比	前年同期 2024年 1-9月
売上収益	タイヤ	2,446	100%	2,438	97%	2,518	100%	7,402	99%	7,488
	スポーツ	324	88%	323	93%	285	109%	932	95%	977
	産業品他	108	102%	84	95%	91	99%	283	99%	285
	合計	2,878	99%	2,844	96%	2,894	101%	8,616	98%	8,749
事業利益	タイヤ	109	60%	113	72%	187	109%	409	80%	512
	スポーツ	17	41%	23	84%	6	63%	47	59%	79
	産業品他 ※	15	215%	6	94%	9	78%	29	121%	24
	合計	141	61%	142	74%	202	105%	485	79%	615

※セグメント間取引消去等が含まれております。 10

1-9月 事業セグメント別 連結事業利益の推移



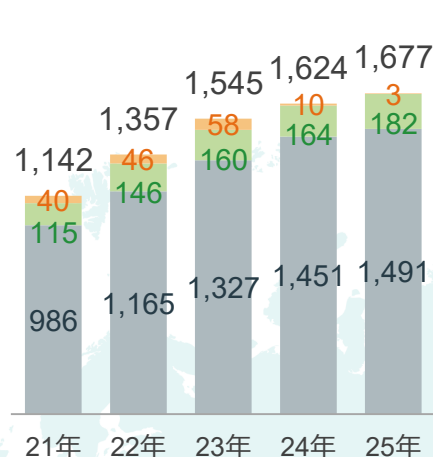
単位：億円 ★：過去最高



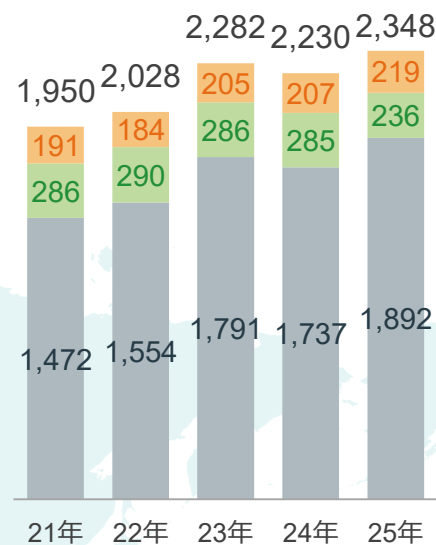
1-9月 仕向地別 連結売上収益の推移

単位：億円

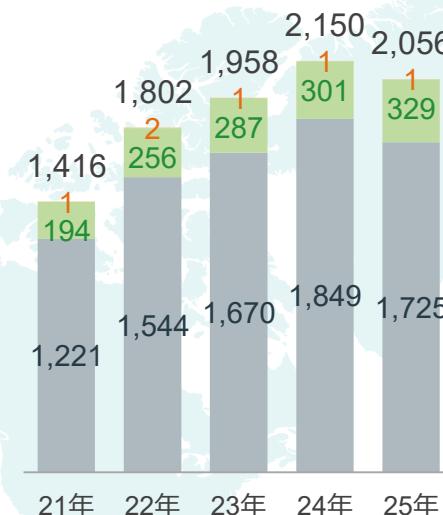
■ タイヤ ■ スポーツ ■ 産業品他



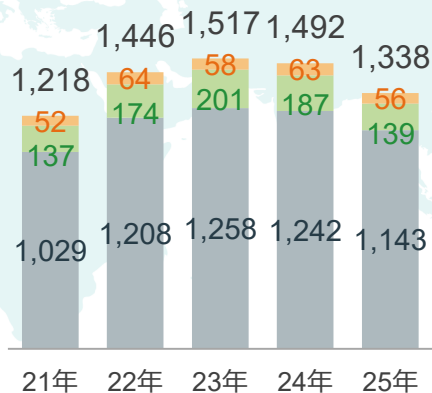
欧州



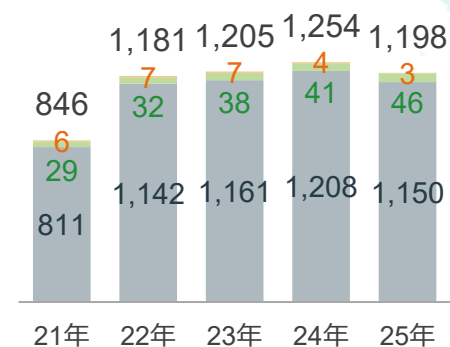
日本



北米



アジア



その他

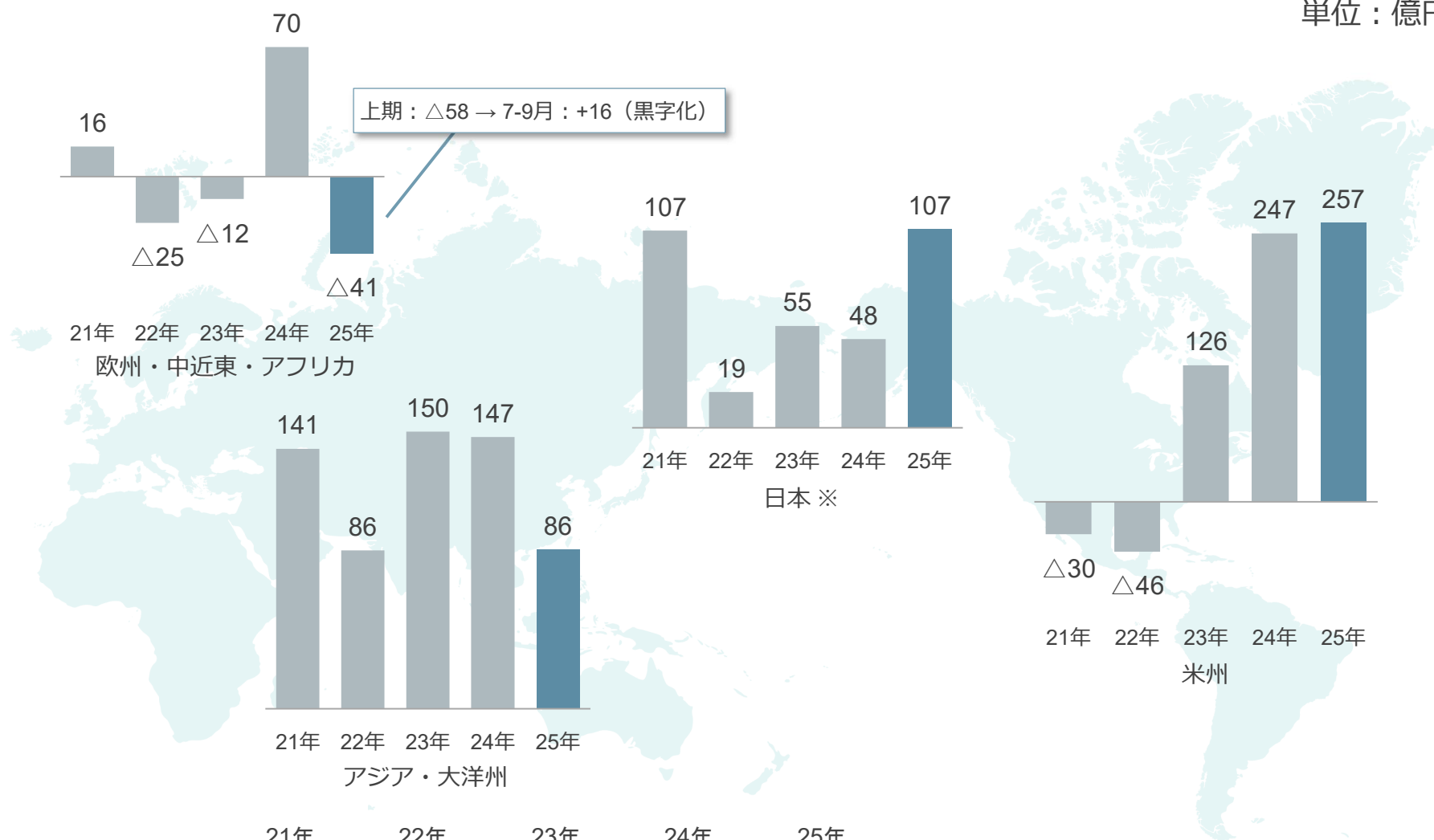
	21年	22年	23年	24年	25年
連結売上	6,570	7,815	8,507	8,749	8,616
海外比率	70%	74%	73%	75%	73%

※当ページでの売上は顧客の所在地に基づき、国または地域に区分しております。

1-9月 地域別連結事業利益の推移（タイヤ事業）



単位：億円



	21年	22年	23年	24年	25年
タイヤ事業利益	233	34	319	512	409
うち海外	127	15	263	464	302
海外比率	54%	43%	83%	91%	74%

※日本からグループ販売会社を通さずに直接輸出版売したものは日本に集計しています。

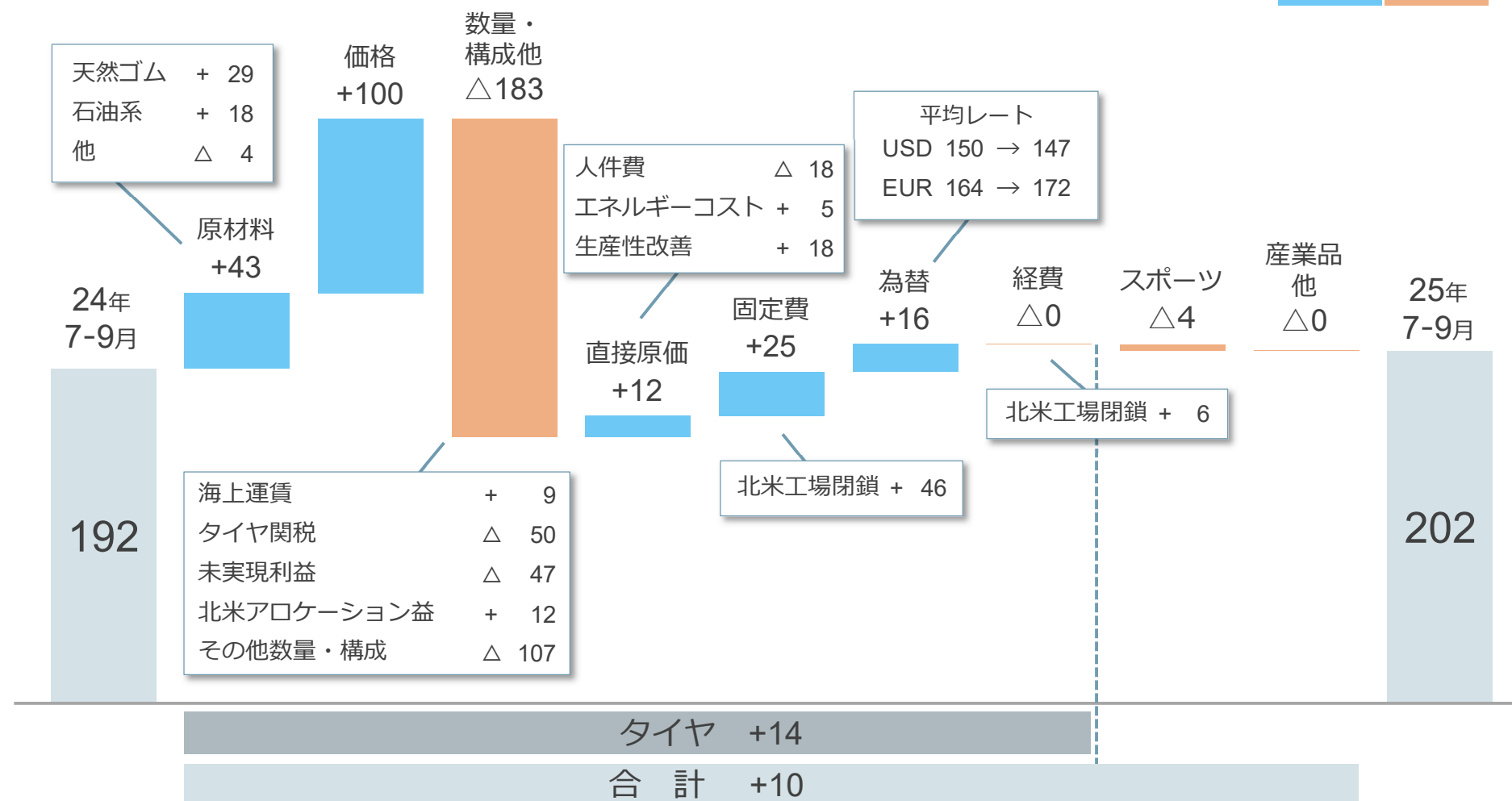
2025年7-9月 連結事業利益 増減要因イメージ



単位：億円

増益

減益



	7-9月	原材料	価格	数量・構成他	直接原価	固定費	為替	経費	スポーツ	産業品他	7-9月	(増減)
23年→24年	249	△46	△3	+73	△31	△11	△2	△30	△15	+8	192	△57
22年→23年	△18	+103	+44	+122	△10	△11	+24	△8	+4	△1	249	+267

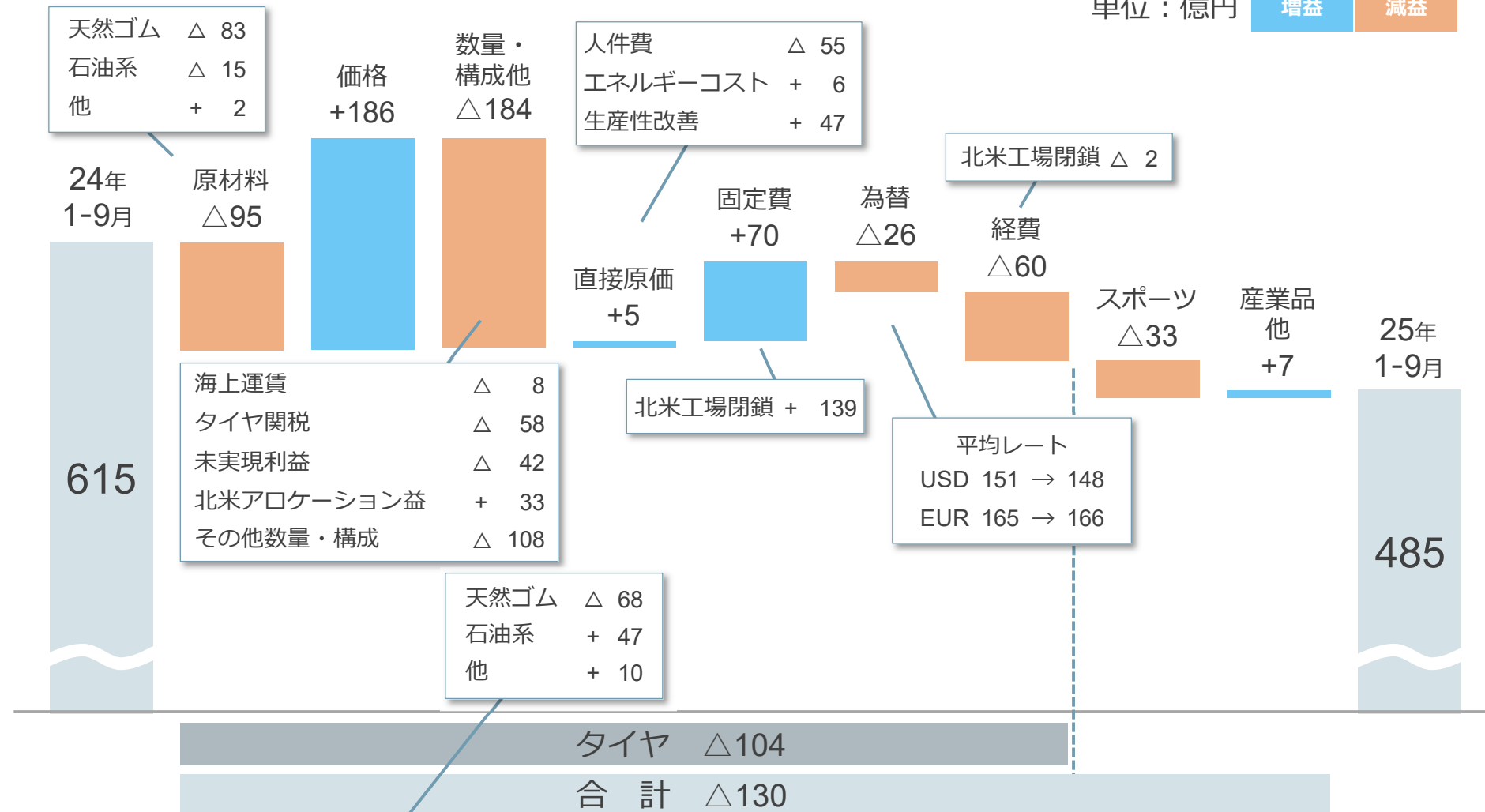
2025年1-9月 連結事業利益 増減要因イメージ



単位：億円

増益

減益



	1-9月	原材料	価格	数量・ 構成他	直接原価	固定費	為替	経費	スポーツ	産業品他	1-9月	(増減)
23年→24年	420	$\Delta 11$	$\Delta 18$	$+259$	$\Delta 80$	$\Delta 43$	$+127$	$\Delta 41$	$\Delta 10$	$+12$	615	$+195$
22年→23年	124	$+70$	$+233$	$+74$	$\Delta 75$	$\Delta 18$	$+27$	$\Delta 26$	$+6$	$+5$	420	$+296$

	2024年 1-9月	2025年 1-9月	億円 増減
売上収益	8,749	8,616	△133
売上原価	△6,149	△6,089	+59
販売費及び一般管理費	△1,986	△2,042	△56
事業利益	615	① 485	△130
その他の収益	35	② 24	△11
その他の費用	△535	③ △48	+487
営業利益	115	461	+346
金融収益	79	④ 157	+78
金融費用	△118	⑤ △215	△97
持分法による投資損益	0	1	+1
税引前四半期利益	77	405	+328
法人所得税費用	△10	△122	△112
非支配持分	△26	△23	+3
四半期利益	40	260	+220

実績の概要

① 事業利益

詳細はP.6～15参照

② その他の収益

その他営業外収益

実績内訳	対前年増減
22億円	+0億円

③ その他の費用

その他営業外費用
固定資産除売却損
北米工場生産終了・解散
に伴う減損損失等

△28億円	△11億円
△13億円	△5億円
△3億円	+462億円

④ 金融収益

正味貨幣持高に係る利得
受取利息

119億円	+69億円
32億円	+8億円

⑤ 金融費用

為替差損
支払利息
デリバティブ評価損

△158億円	△109億円
△54億円	△2億円
△3億円	+14億円

億円

	前期実績 2024/12末	当期実績 2025/9末	増減
流動資産	6,698	6,820	① +122
非流動資産	6,714	7,352	② +638
資産合計	13,411	14,172	+761
流動負債	3,706	4,325	+619
非流動負債	2,947	3,034	+87
負債合計	6,653	7,359	③ +706
自己資本	6,561	6,620	④ +59
非支配持分	197	193	△4
資本合計	6,758	6,813	+55
負債及び資本合計	13,411	14,172	+761

自己資本比率 48.9% **46.7%** △2.2P

主な増減要因

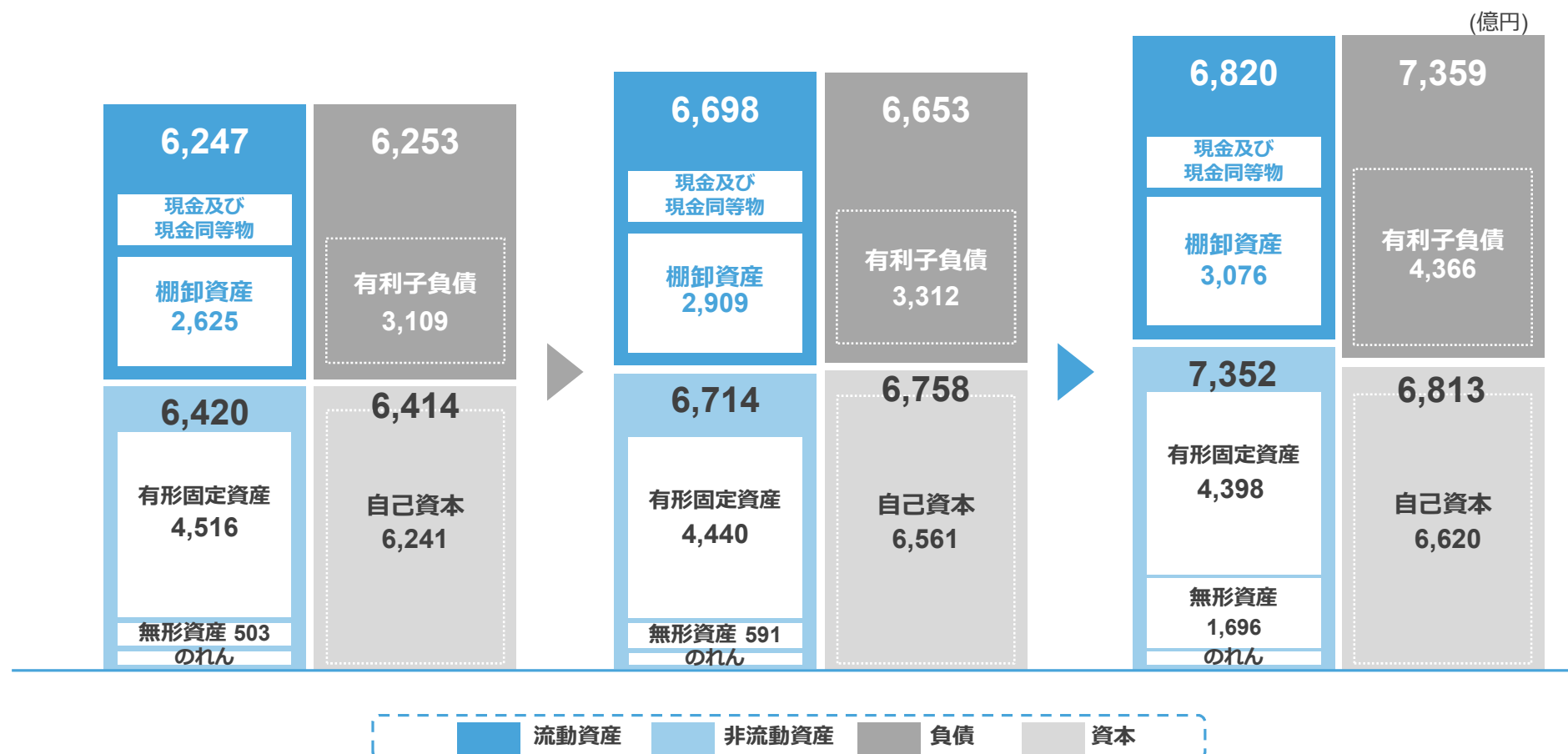
- 流動資産**

対前期末増減

 - その他の流動資産 +210億円
 - 棚卸資産 +166億円
 - 営業債権 △276億円
- 非流動資産**
 - 無形資産（のれん含） +1,106億円
 - 退職給付に係る資産 △370億円
 - 有形固定資産 △43億円
 - 繰延税金資産 △40億円
- 負債合計**
 - 有利子負債 +1,054億円
(3,312 → 4,366)
 - 営業債務 △128億円
 - 繰延税金負債 △45億円
- 自己資本**
 - 四半期利益 +260億円
 - 配当支払 △168億円
 - 為替換算調整額 △13億円

資本構成を見直しながら、資本効率改善に取り組む

	2023/12末	2024/12末	2025/09末
総資産：	1兆2,667億円	1兆3,411億円	1兆4,172億円
ROE：	6.3%	1.5%	6.8% (通期見通し)



■ 2025年第3四半期決算概要

- 連結範囲の異動、関係会社の状況
- 第3四半期ハイライト、決算概要

■ 2025年度予想

- 決算予想概要
- 設備投資・減価償却・タイヤ生産能力、他
- 株主還元、他

2025年度 連結業績予想



億円

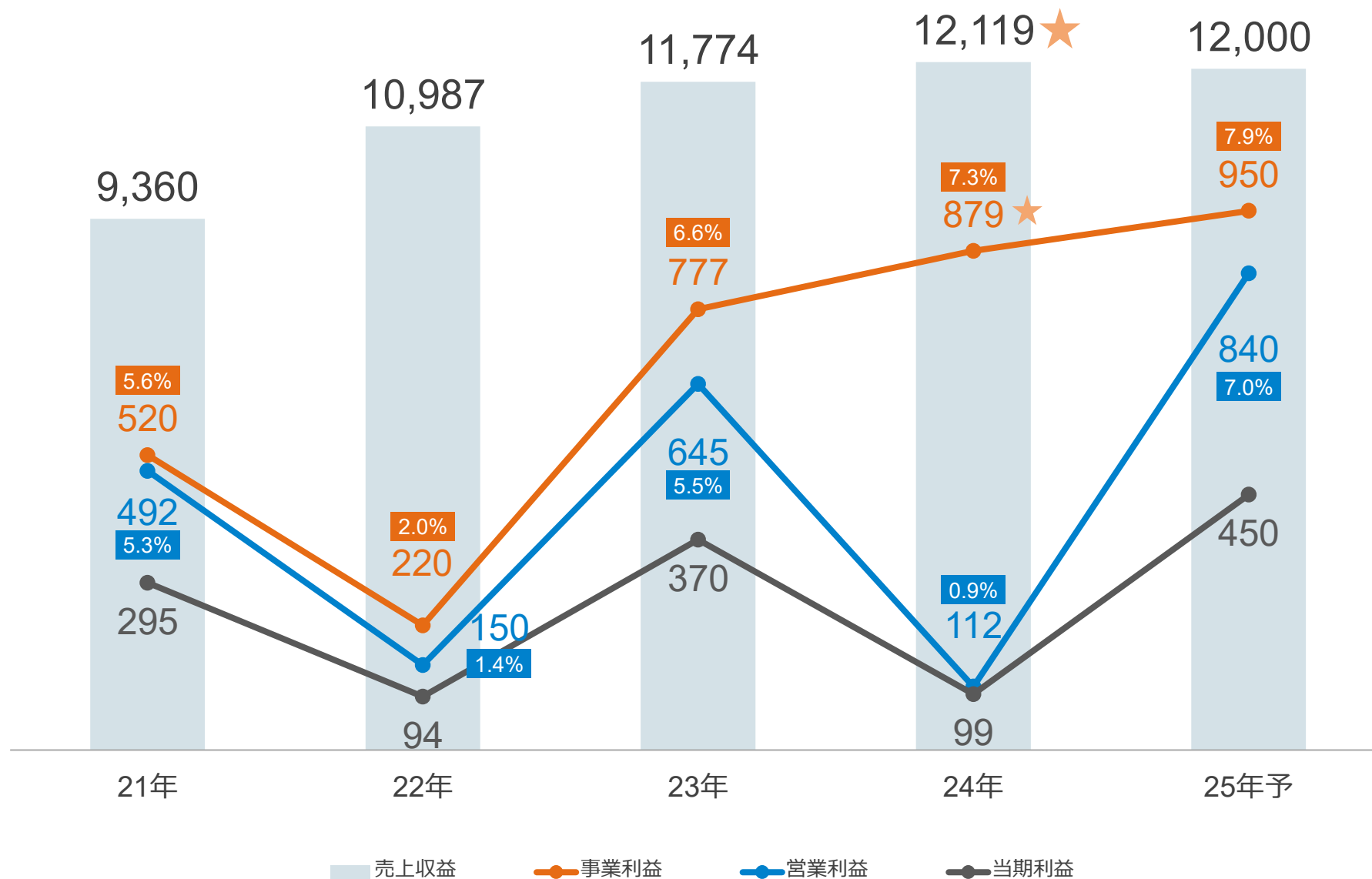
	今回予想 2025年	前期実績 2024年	前期比	2Q時予想 2025年	年初予想 2025年
売上収益	12,000	12,119	99%	12,150	12,500
事業利益 率	950 7.9%	879 7.3%	108%	950 7.8%	950 7.6%
営業利益 率	840 7.0%	112 0.9%	751%	840 6.9%	840 6.7%
当期利益	450	99	456%	450	450
ROIC ※1	6.6%	6.5%		6.6%	6.5%
ROE	6.8%	1.5%		6.8%	6.7%
ROA ※2	6.8%	6.7%		6.8%	6.7%
D/E Ratio	0.6	0.5		0.6	0.6

※1. ROIC : 「税引後事業利益」÷「投下資本」

※2. ROA : 「事業利益」÷「総資産」

年間連結売上収益・利益の推移

単位：億円 %：利益率 ★：過去最高



2025年度 セグメント別 連結売上収益・事業利益予想



億円

		今回予想 2025年	前期実績 2024年	前期比	2Q時予想 2025年	年初予想 2025年
売上収益	タイヤ	10,350	10,464	99%	10,495	10,885
	スポーツ	1,250	1,257	99%	1,240	1,245
	産業品他	400	398	100%	415	370
	合計	12,000	12,119	99%	12,150	12,500
事業利益	タイヤ	840	762	110%	840	830
	スポーツ	65	79	83%	65	80
	産業品他 ※	45	39	116%	45	40
	合計	950	879	108%	950	950

※セグメント間取引消去等が含まれております。

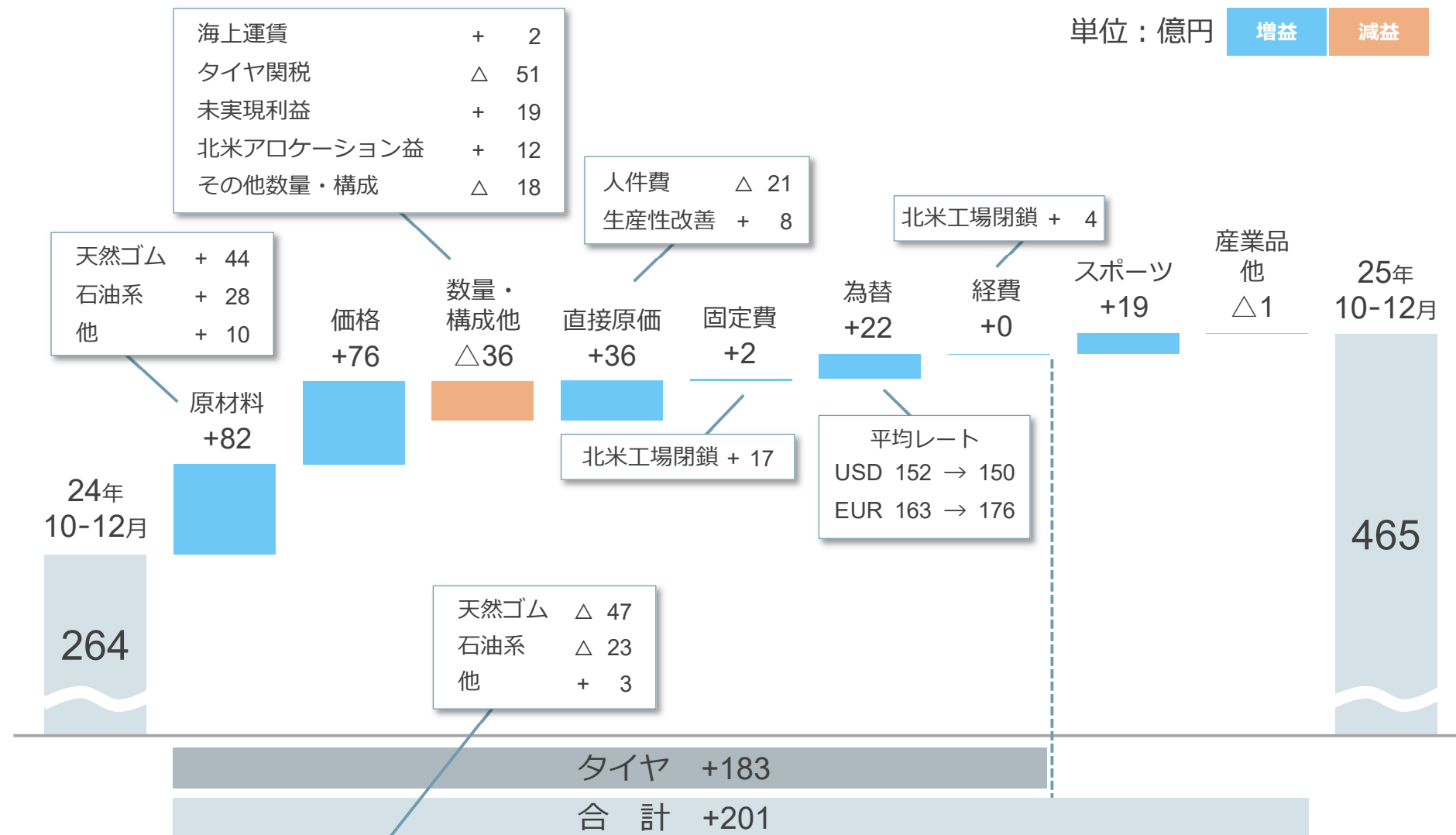
2025年10-12月 連結事業利益 増減要因イメージ



単位：億円

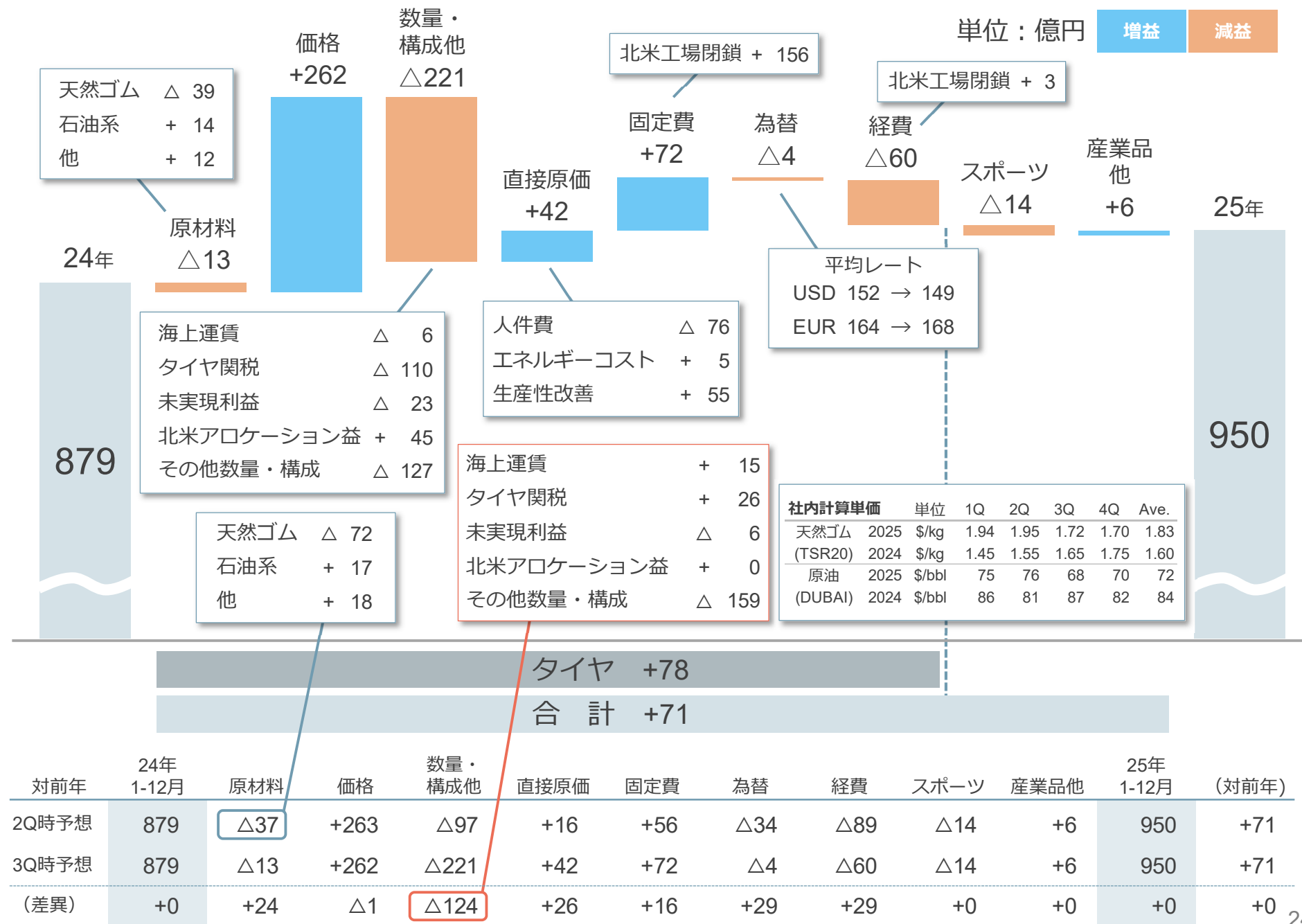
増益

減益



	10-12月	原材料	価格	数量・構成他	直接原価	固定費	為替	経費	スポーツ	産業品他	10-12月	(増減)
23年→24年	357	△67	+1	+14	△36	+2	+8	+11	△36	+10	264	△93
22年→23年	96	+101	+21	+149	△10	△22	+16	△27	+29	+4	357	+261

2025年度 連結事業利益 増減要因イメージ



連結事業利益 増減要因の推移

億円

期間		事業利益		増減要因								
				原材料	価格	数量・ 構成他	直接 原価	固定費	為替	経費	スポーツ	産業品 他
24 年	1-3月	232	+152	+38	△1	+111	△22	△14	+53	△2	△12	+1
	4-6月	191	+100	△3	△14	+75	△27	△18	+76	△9	+17	+3
	7-9月	192	△57	△46	△3	+73	△31	△11	△2	△30	△15	+8
	10-12月	264	△93	△67	+1	+14	△36	+2	+8	+11	△36	+10
	前期	879	+103	△78	△17	+273	△116	△41	+135	△30	△46	+23
25 年	1-3月	141	△91	△88	+28	+15	△6	+20	△15	△28	△25	+8
	4-6月	142	△49	△50	+58	△17	△1	+25	△27	△31	△4	△0
	7-9月	202	+10	+43	+100	△183	+12	+25	+16	△0	△4	△0
	10-12月予	465	+201	+82	+76	△36	+36	+2	+22	+0	+19	△1
	当期	950	+71	△13	+262	△221	+42	+72	△4	△60	△14	+6
2Q時予想との差			+0	+24	△1	△124	+26	+16	+29	+29	+0	+0

タイヤ販売本数 前年同期比推移

対前年		2024年実績					2025年1-9月実績、10-12月予想					2025年2Q時予想		
		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	年間	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	年間	1-6月	7-12月	年間
国内新車		78%	90%	87%	88%	86%	120%	104%	98%	101%	105%	111%	101%	106%
国内市販		86%	97%	108%	103%	98%	96%	91%	98%	93%	94%	93%	94%	94%
海外新車		90%	89%	89%	90%	90%	91%	92%	92%	89%	91%	91%	90%	91%
海外市販		100%	93%	99%	102%	98%	94%	96%	90%	94%	93%	95%	96%	96%
海外市販内訳	北米	107%	86%	98%	101%	98%	83%	97%	81%	91%	88%	90%	96%	93%
	欧州	102%	105%	90%	96%	98%	97%	90%	108%	101%	99%	94%	108%	101%
	アジア	93%	89%	103%	114%	99%	104%	95%	89%	93%	95%	100%	92%	96%
	その他	100%	93%	104%	100%	99%	94%	100%	86%	90%	92%	97%	92%	95%
計		93%	93%	97%	98%	95%	97%	95%	93%	94%	95%	96%	96%	96%
合計本数（万本）		2,461	2,487	2,609	2,776	10,333	2,385	2,369	2,421	2,602	9,777	4,754	5,149	9,903

カテゴリ別タイヤ販売本数 前年同期比

対前年同期	2024年1-9月実績				2024年1-12月実績			
	新車	市販	計	構成比	新車	市販	計	構成比
乗用車用	89%	96%	94%	88%	89%	98%	95%	88%
うち高機能タイヤ ※2	97%	100%	99%	40% ※1	96%	101%	99%	40% ※1
うちプレミアムタイヤ ※3	-	-	-	43% ※1	-	-	-	44% ※1
トラック・バス用	103%	93%	94%	3%	100%	97%	98%	4%
二輪・産業用他	77%	102%	91%	9%	79%	104%	93%	9%
合計	88%	97%	94%	100%	88%	98%	95%	100%

対前年同期	2025年1-9月実績				2025年1-12月予想			
	新車	市販	計	構成比	新車	市販	計	構成比
乗用車用	97%	94%	95%	88%	97%	94%	95%	88%
うちプレミアムタイヤ ※3	100%	96%	98%	45% ※1	100%	98%	99%	46% ※1
トラック・バス用	110%	96%	97%	3%	110%	90%	92%	4%
二輪・産業用他	98%	91%	94%	9%	96%	92%	93%	8%
合計	98%	94%	95%	100%	97%	94%	95%	100%

年度別高機能タイヤ・プレミアムタイヤ構成比率※1推移

24年実績より、当社が注力するタイヤの定義を高機能タイヤ※2からプレミアムタイヤ※3に変更しております。

	高機能タイヤ ※2			プレミアムタイヤ ※3		
	新車	市販	計	新車	市販	計
23年実績	50%	33%	38%	-	-	-
24年実績	54%	34%	40%	56%	39%	44%
25年予想	-	-	-	58%	41%	46%

※1. 乗用車用タイヤに対する構成比率

※2. 高機能タイヤ

→主にSUV用タイヤ及び18インチ以上の乗用車用タイヤ

※3. プレミアムタイヤ

→差別化商品（SYNCHRO WEATHER、WILDPEAK、欧州オールシーズンタイヤなど）や、SUV用タイヤ及び18インチ以上の乗用車用タイヤ

タイヤ海外市販 年間販売本数 地域別推移

単位：万本

※グラフ内の数字は地域ごとの前年比（%）を示しております。



為替レート
USD

107

110

132

141

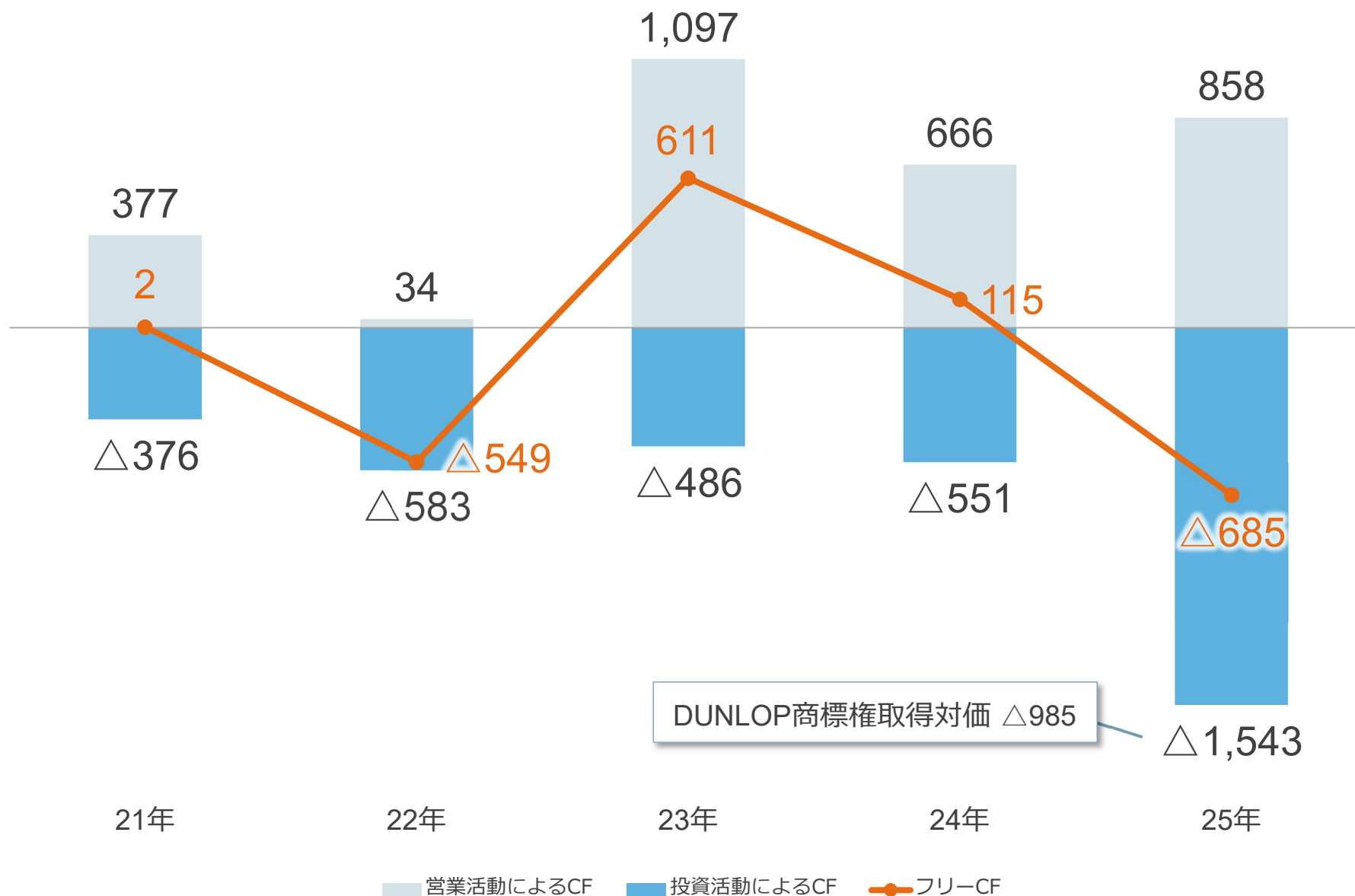
152

149

1-9月 連結キャッシュ・フローの推移

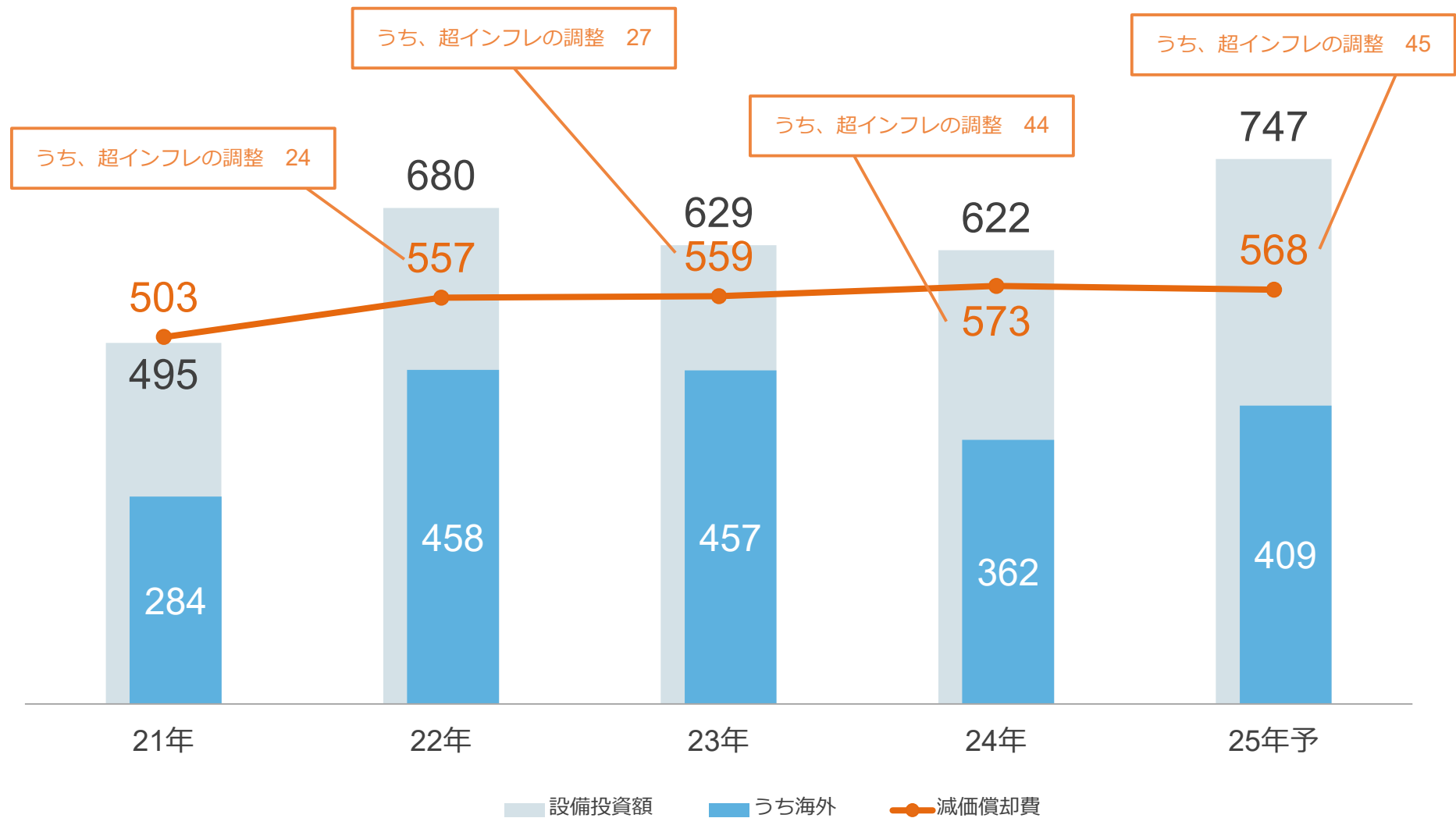


単位：億円



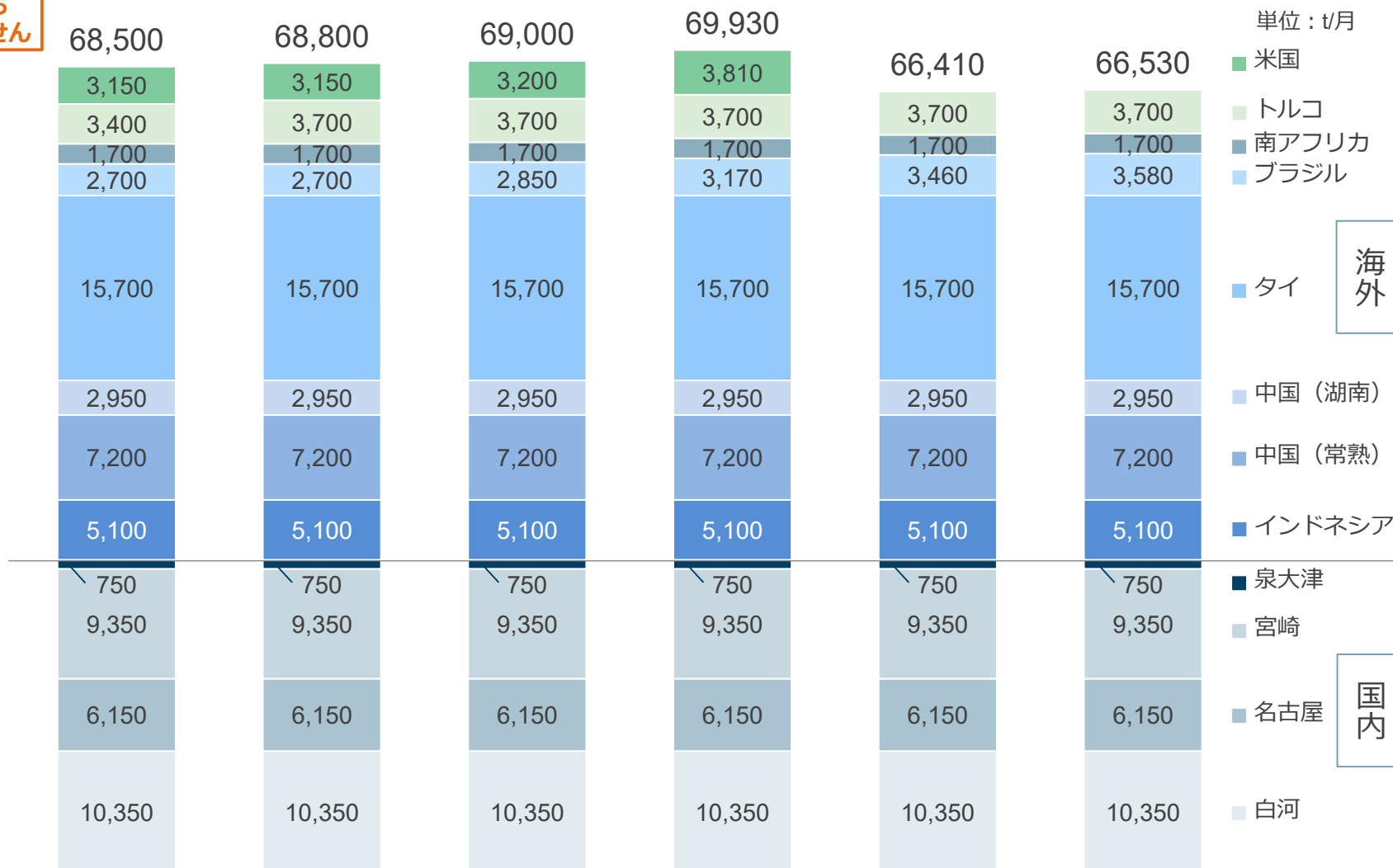
年間設備投資額、減価償却費（有形）の推移

単位：億円



タイヤ生産能力の推移

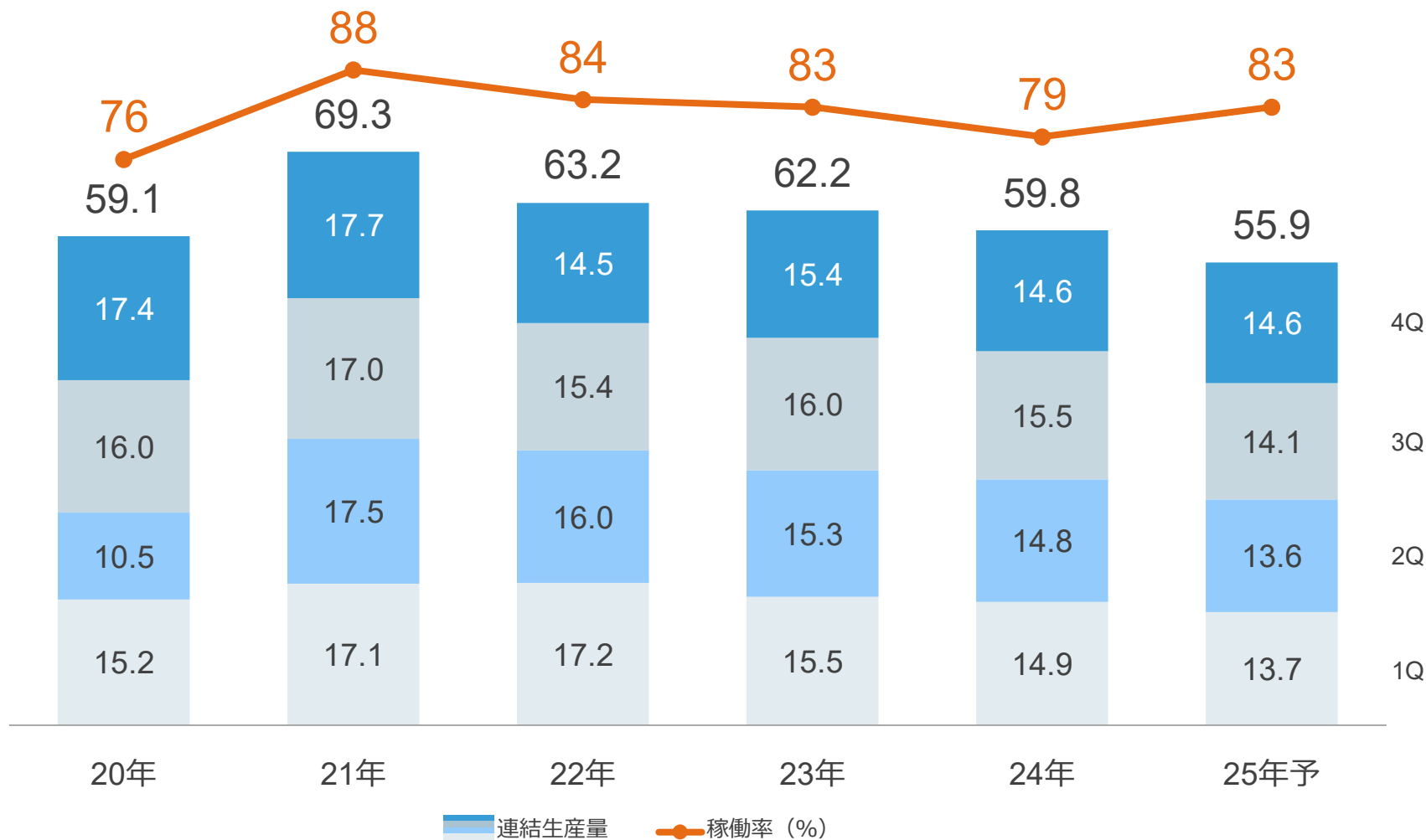
年初予想から
変更ありません



海外比率	61%	61%	61%	62%	60%	60%
対前年	102%	100%	100%	101%	95%	100%

年間タイヤ設備稼働率、生産量の推移

単位：万t



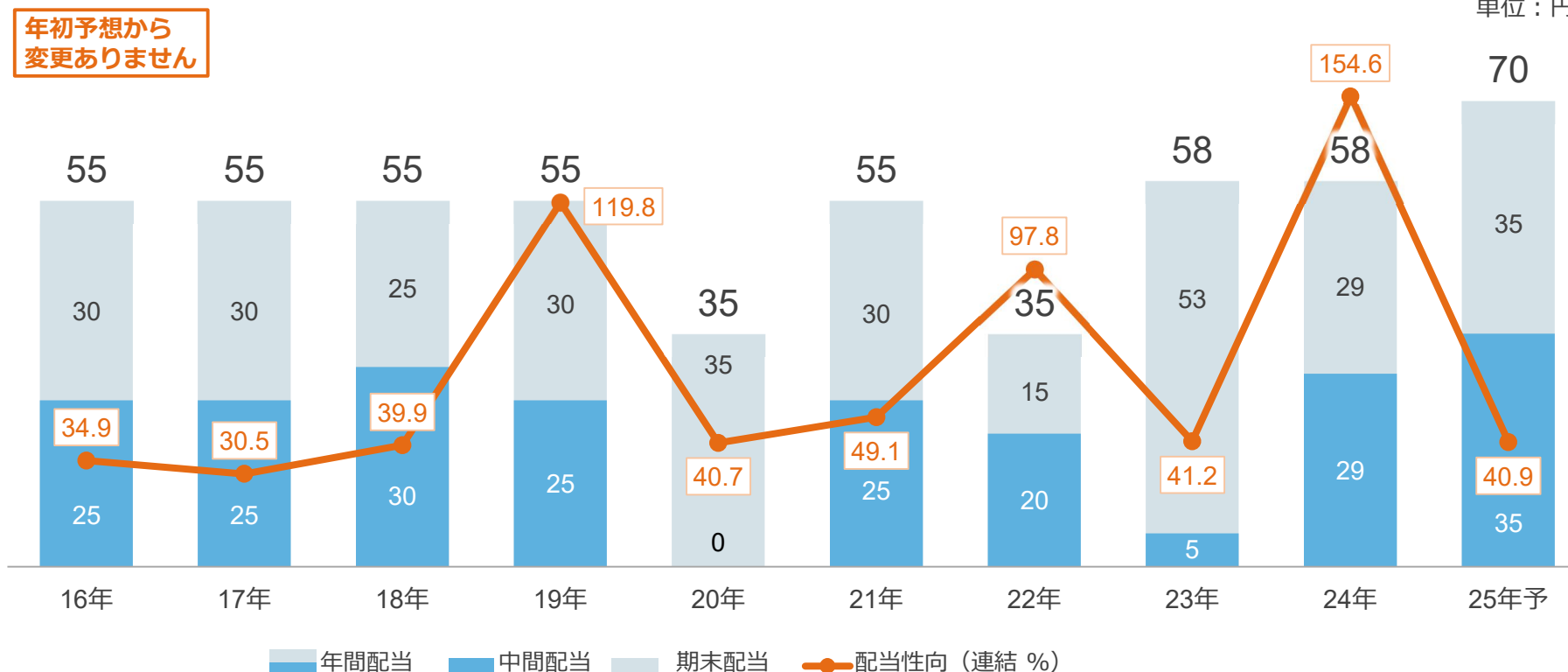
海外比率	63%	63%	63%	64%	64%	64%
対前年	85%	117%	91%	98%	96%	94%

当社は株主への利益還元を最重要課題と認識して、連結配当性向40%以上を目安に、業績の見通し、内部留保の水準等を総合的に判断しながら、長期にわたり安定して株主に報いることを基本方針としております。

2025年年間配当予想について：

2025年度連結業績予想に基づき、期末配当予想を以下の通りとしております。

単位：円



	20年	21年	22年	23年	24年
株主総利回り	69.0%	94.4%	95.5%	128.3%	151.5%
配当利回り ※	3.9%	4.7%	3.0%	3.8%	3.3%

25年予想 3.9%

※配当利回り = 1株当たり年間配当金 ÷ 各事業年度末日株価終値



SYNCHRO WEATHER 

路面状態でゴムの性質
が変化する新技術「ア
クティブトレッド」搭
載の次世代オールシー
ズンタイヤ



GRANDTREK R/T⁰¹

耐久性・走破性に加え、
カスタムも楽しめる
DUNLOP初のラギッド
テレーンタイヤ



e.ZIEX

当社最高レベルの低燃
費(電費)性能を誇る欧
州市場向け市販用EVタ
イヤ



XXIO 14

国内トップブランドの
ひとつとして定評のあ
る「ゼクシオ」ゴルフ
クラブの14代目

※11月22日発売予定

直近の取り組み

詳細は弊社ウェブサイトからニュースリリースをご参照ください。(https://www.srigroup.co.jp/newsrelease/2025/index.html)

- 2025
- 8月 ● – タイヤ・路面摩耗粉じんに対する取り組み成果を国内外の学会で発表
 - 7月 ● – 資源循環型カーボンブラック採用タイヤを『2025 AUTOBACS SUPER GT』第4戦 GT300クラスに投入
～三菱ケミカルとの協業成果を実装、今後一般用タイヤにも展開予定～
CDP「サプライヤーエンゲージメント評価」において最高評価を獲得
 - 6月 ● – 住友ゴムグループ「統合報告書2025」を発行
TCFD・TNFD提言に基づく統合的な情報開示へ～気候変動と自然資本に関するリスクと機会への包括的な対応を強化～
 - 5月 ● – 住友大阪セメントとCO2再資源化人工石灰石を使用したゴム製品を開発
住友ゴムグループ「人権レポート 2025」を発行
 - 4月 ● – 長期経営戦略を支える人的資本経営の実行に向け全取締役のDE&Iトップコミットメントを策定
福島県のタイヤ工場に水素製造装置（やまなしモデルP2Gシステム）導入 24時間稼働で水素製造開始
～2050年カーボンニュートラル達成に向け、グリーン水素活用でさらなる脱炭素化推進へ～
 - 3月 ● – TNFD提言に沿った自然関連リスク分析を全事業に対して実施
「アクティブレッド技術」が「Tire Technology International Awards for Innovation and Excellence」で「R&D Breakthrough of the Year」を受賞
 - 1月 ● – 住友ゴムと三菱ケミカルがタイヤ用カーボンブラックにおける資源循環の
取り組みで協業を開始



弊社ウェブサイトよりご覧いただけます。

IRライブラリ	日本語	https://www.srigroup.co.jp/ir/library/index.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/ir/library/
ファクトブック	日本語	https://www.srigroup.co.jp/ir/library/factbook.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/ir/library/annual-report/index.html
決算短信 / 決算説明会資料	日本語	https://www.srigroup.co.jp/ir/library/financial-report/index.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/ir/library/financial-report/index.html
⇒決算説明会のスクリプトも公開（日本語版：11月13日、英語版：11月14日）		
統合報告書	日本語	https://www.srigroup.co.jp/sustainability/information/download.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/sustainability/report.html
コーポレート・ガバナンス報告書	日本語	https://www.srigroup.co.jp/corporate/governance.html
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/corporate/governance.html
コーポレート・ガバナンス体制	日本語	https://www.srigroup.co.jp/sustainability/information/dvql4p000000yrnk-att/2025p29-60.pdf
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/sustainability/dvql4p000000f222-att/2025p29-60.pdf
サステナビリティ経営の推進	日本語	https://www.srigroup.co.jp/sustainability/
	English	https://www.srigroup.co.jp/english/sustainability/index.html



本資料に記載されている業績予想に関する記述は、当社及び当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、当社及び当社グループの事業を取り巻く様々な要因の変化により、記述されている業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。